

37. ダイラタンシーを作ろう！

開明中学校高等学校物理部 川上理咲

1. 子どもたちへのメッセージ

皆さんは、「ダイラタンシー」という言葉を聞いたことがありますか。ダイラタンシーとは、片栗粉と水を混ぜて作られる、液体でも固体でもない、不思議な物質のことを指します。実際にこのダイラタンシーを作り、物質の仕組みについて考えてみませんか。

2. よういするもの

片栗粉、水、容器（コップのようなもの）、ジップロック、ビニールシートなどの敷物（防水のものが好ましい）

3. やりかた

- ① 片栗粉と水をよく混ぜる。
- ② 水っぽくなるまでよくかき混ぜる。力を入れると固くなるようになれば完成。握ったり混ぜたりしてみよう！

4. わかること

ダイラタンシーを実際に触ってみると、さまざまなことがわかります。例えば、手で握ると固体のように硬くなり、手から力を抜くと液体のようにどろどろになります。

5. 気をつけよう

※夏に行うと、ダイラタンシーにカビが生える可能性があるので、実験する日には注意してください！

※片栗粉が飛び散る恐れがあるので、風呂場や、新聞紙を敷くなどして、場所に注意してください。

6. 問い合わせ先

開明中学校高等学校 金光・大岡宛 TEL：06-6932-4461

金光 mail：kenemitsushintaro@gmail.com

大岡 mail：dagangyamei@gmail.com

7. 参考になる資料

ダイラタンシーって何？ 神戸市水道局

[KOBE WATER LABO：ダイラタンシーって何？ \(kobe-wb.jp\)](http://kobe-wb.jp)